

平成30年度 伊万里市立黒川幼稚園 学校評価計画

1 園教育目標

☆ 『豊かな心を持ち、いきいきと活動する子どもを育成する』

☆ 子どもの姿

- 明るく元気な子
- みんなと仲良くできる子
- 楽しく活動に打ち込める子

☆ 黒川幼稚園スローガン 「友だち大好き！ 先生大好き！ 幼稚園大好き！」

2 本年度の重点目標

- (1) 個に応じた支援の計画と実践 …… 一人ひとりのねらいを立て、支援の計画、実践を行う。
- (2) 豊かな心の醸成 …… 異年齢縦割り保育、家読の推進を図り、豊かな心の育成を目指す。
- (3) 幼保小連携 …… 保育園、小学校との交流を行い、幼保小の連携を図る。

3 目標・評価

	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	◎ 個に応じた指導・支援	・ 個に応じた支援の充実	・ 幼児一人ひとりの発達課題の把握と家庭と連携した指導・支援	・ 個に応じたねらいを立て、支援の計画、実践を図るとともに反省を支援に生かす。 ・ 家庭訪問や学期ごとの懇談会を利用して、家庭と連携した取り組みを行う。
	● 心づくり	・ 豊かな心の醸成	○ 異年齢縦割り保育の実践 ・ 週1回の園外散歩の実施 ・ 縦割りグループによる給食の実施 ○ 読み聞かせ・家読の推進 ・ 読み聞かせた本の記録や紹介 ・ 保育室や絵本の部屋の環境整備 ・ 家庭における読み聞かせ（家読）のため、絵本の貸し出しの推進	・ 全職員共通理解のもとに異年齢縦割り保育に取り組み、内容を工夫する。 ・ 保護者参加型の保育の取り組みを充実させ、保護者の絵本活動への関心を高める。 ・ お勧めの本の紹介やクラスでの読み聞かせ参加への働きかけ ・ 絵本の部屋の開放（14:00～15:00） ・ 黒川公民館・老人会・町内のお話会との交流 ・ 家読リレーの実践
	● 健康・体づくり	・ 外遊びを通じた体力づくりの推進 ・ けが、病気予防の指導 ○ 食育の充実	・ 遊びを通して遊ぶ楽しさ、ふれあう喜び、気づくおもしろさを体験させ体力づくりへつなげる。 ・ 保護者へ感染症の情報発信と予防の対策 ・ 個に応じた給食指導の徹底（少量完食） ・ 親子給食会や食育研修会を通して、保護者への啓発を図る。	・ 遊びの環境設定の工夫（気づく、楽しむ、発展する） ・ 週1回の園外散歩の実施 ・ 感染症の情報を発信すると共に、うがいや手洗いの徹底に努める。 ・ 感染症予防のため、消毒液による床拭きの実施。 ・ 全員揃っての給食の取り組み（月・火）を行い、少量完食を通して食べる喜びを味わう。 ・ 学級懇談会や個別懇談会を通して、食の大切さを理解させる。
園運営	● 幼・保・小連携	・ 保育園や小学校との連携の充実及び強化	・ 隣接した保育園や小学校との交流を深め、小学校への接続をなめらかにする。	・ 黒川小学校やたんぼぼ保育園との共通理解のもと、年間計画に基づいた計画的な交流の実施 ・ 日常的な交流の促進 ・ 職員同士の情報交換
	○ 危機管理	○ 食べ物アレルギー等への対応	・ 職員研修の場を設け、危機管理マニュアル等の理解を図る。 ・ 食物アレルギーの園児を把握し家庭と連携して、事故防止に努める。	・ 危機管理マニュアルを全職員に配布し、職員で内容を確認しあう。 ・ 給食の献立表をチェックし、園児にアレルギー食材が含まれるものは食べさせないようにする。
	● 業務改善・教職員の働き方改善の推進	・ 業務効率化の推進	・ 会議や研究会の効率化を図る。	・ 会議等の終了時間の設定や資料の事前配布等を実践に行う。 ・ 現行の制度をよく理解した上で、業務をより効率的なものにできないか見極めていく。 ・ 共有フォルダを利用して、データの共有化を行い、効率的な業務遂行に努める。

●は県の共通評価項目 ○は市の共通評価項目 ◎は学校独自評価項目